



アンサンブル・ノマド 第79回定期演奏会

プシュケー・息 vol.2 ポエティカ 逍遙

2023

9/11(月)

18:30開場／19:00開演
東京オペラシティリサイタルホール

プログラム

J. ダウランド(編:高本一郎): いま、君に会いたい (c.1597/2023)

John Dowland (arr. Ichiro Takamoto): "Come again" from First Book of Songs or Ayres

松本真結子: 瞼の裡に〜ソプラノ、テオルボと9人の奏者のための (2023) ~世界初演

Mayuko Matsumoto: behind the eyelids for soprano, theorbo and 9 players

J. ロドリゴ(編:渡辺裕紀子): 4つの愛のマドリガル (1947/2023)

Joaquin Rodrigo (arr. Yukiko Watanabe): Cuatro Madrigales Amatorios

星谷丈生: セレナータ (2022/2023) 改訂版初演

Takeo Hoshiya: Serenata - revised version

J. オケゲム(編:H. バートウィッスル): 孤独な隠者のように (1969)

Johannes Ockeghem (arr. Harrison Birtwistle): Ut heremita solus

藤倉 大: Yuri (ゆり) ~二十五絃箏と弦楽四重奏のための (2019/2023)

Dai Fujikura: Yuri for 25-string koto and string quartet ~アンサンブル版世界初演

H. バスケス: 旅の印象 (2016) ~全曲演奏日本初演

Hebert Vázquez: Impresiones de viaje

G.F. ヘンデル: 音楽劇『ヘラクレス』(1744)より「どこへ逃れよう?」

Georg Friedrich Händel: "Where shall I fly?" from Oratorio *Hercules*

田中翔一郎: 死を想え (2023) ~世界初演

Shoichiro Tanaka: Memento mori

C. モンテヴェルディ: 歌劇『オルフェオ』(c.1607)より「愛するペルメッソ川のほとりから」

Claudio Monteverdi: "Dal mio Permessato amato" from Opera *L'Orfeo*

出演者

Ensemble NOMAD

佐藤紀雄(gt/cond)

木ノ脇道元(fl)

菊地秀夫(cl)

野口千代光(vn)

花田和加子(vn)

甲斐史子(va)

佐藤洋嗣(cb)

宮本典子(perc)

稲垣 聡(pf)

Guests

Vox Poetica

ソプラノ: 佐藤裕希恵

テオルボ: 瀧井レオナルド

木村麻耶(二十五絃箏)

松本卓以(vc)

チケット

	【前売】	【当日】
一般	¥4,000	¥4,500
大学生	¥2,000	¥2,500
高校生以下	¥1,000	¥1,500

(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケット取り扱い

東京オペラシティチケットセンター

Tel: 03-5353-9999

アンサンブル・ノマド ウェブサイト

<http://www.ensemble-nomad.com/>

お問い合わせ

キーノート

Tel: 0422-44-1165

Mail: keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

主催: 一般社団法人アンサンブル・ノマド

助成: 芸術文化振興基金



NOMURA 野村財団

公益財団法人 花王 芸術・科学財団

公益財団法人 朝日新聞文化財団





アンサンブル・ノマド 第79回定期演奏会

プシュケー・息 vol.2 ポエティカ逍遙

今回は2017年から日本国内で本格的な演奏活動を始め、洗練された演奏で多くのファンに愛されているバロック音楽デュオVox Poeticaをゲストにお迎えし、斬新な編曲によるバロック音楽、2人を中心にしたアンサンブル作品の初演やメキシコの現代作品など、様々な音楽世界をノマドのメンバーと気ままに逍遙したいと思います。また、それとは好対照的な藤倉大作品の世界初演を箏の木村麻耶と披露したいと思います。

遠く時空を隔てた間で交わされる多様なプログラムをお楽しみください。

佐藤紀雄

Guests



Vox Poetica

佐藤裕希恵(ソプラノ) 瀧井レオナルド(テオルボ)



木村麻耶(二十五絃箏)



松本卓以 (vc)

Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(游牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されている。2002年度に行った第15回定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を、2014年度の第52回定期演奏会「再生へvol.3: 祈り〜エストニアから震災復興を祈るコンサート」により「第3回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンボ」、2005年11月パリで行われた「フェスティバル・アテンボ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また2008年10月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティバル」などに出演。2009年秋には、中国北京の音楽大学などで中国人作品を中心としたプログラムの公演を行ない、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。2013年にはエストニアとオランダで公演。2014年にはメキシコの「セルバンティーノ音楽祭」に日本を代表するアンサンブルの1つとして招聘された。2015年12月に再び中国四川公演を行い、2020年には「ライブツィヒ現代音楽祭」にonlineで参加。今後も中国やフランス、メキシコなどでの公演を予定している。また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行なっている。CDは、これまでに国内外で22枚リリースされている。2022年、結成25周年を迎えた。公式ウェブサイト: www.ensemble-nomad.com/

東京オペラシティリサイタルホール



東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ B1F
Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩 3分

Photos (表): ©Asami Nakano (佐藤裕希恵・瀧井レオナルド)、©Mikage (木村麻耶)
Photo (裏): ©Maki Takagi (Ensemble NOMAD)